

## 平成 18 年度 予算・定数・機構編成について

実感を共感する年

平成 18 年度は、成果をより多くの市民の皆さんが実感し、共感の輪が広がる年！

### 予算・定数・機構編成の基本的な考え方

元気ビジョンの  
実 現

さっばる元気ビジョン実現のため、さっばる元気プランを推進し、政策課題に的確に対応する。

効果的・効率的な  
施策の推進

財政構造改革プランや出資団体改革プランを着実に実行し、行政評価における検証結果などを踏まえ、事業の選択と集中を進める。

市民サービスの  
向上

指定管理者制度の活用や規制改革の推進などにより、厳しい財政状況の中にあっても、サービスアップの取組を継続する。

### 予算総額

(単位：百万円、%)

区 分	平成 18 年度	平成 17 年度	増減額	増減率
一般会計	784,000	793,500	9,500	1.2
特別会計	460,405	455,435	4,970	1.1
企業会計	303,166	306,390	3,224	1.1
合 計	1,547,571	1,555,325	7,754	0.5

一般会計における財源不足額は 5.2 億円。財政調整基金の取崩しで対応

### 組織・体制

～ 元気ビジョン実現のため ～

保健福祉局保健福祉部の再編	区市民部の再編及び区保健福祉部の再編
札幌市立大学への派遣	図書館開館日・開館時間の拡大に伴う体制強化
財) 2007 年 FIS ルネヴィックス杯世界選手権札幌大会組織委員会への派遣	
公営企業法の全部適用に伴い病院局へ移行	など

～ 組織の効率化やスリム化 ～

財政局税政部に特別徴収事務を集約	建設局を 6 部体制から 4 部体制へ再編	など
------------------	-----------------------	----

### 職員定数

平成 17 年度職員定数 15,245 人      平成 18 年度職員定数 14,985 人

260 人の定数減

ケースワーカー等福祉関連部門の増員	)
地下鉄駅業務・学校給食調理業務委託化などによる減	
公共工事関係職員の減	

など

## さっぽろ元気ビジョンの施策体系別の主な編成内容

	～ 主要事業 ～	は新規事業、 はパルアップ	～ 主な組織・体制 ～
元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ	ベンチャー支援事業(新ファンド)設立 札幌元気基金事業 中小建設業等経営資源活用型モデル事業 若年層就業体験支援事業	さっぽろ雪まつり魅力アップ事業 藻岩山魅力アップ構想推進事業 仮称)北海道・札幌「観光と食」連携施設整備 デジタルコンテンツ産業化推進事業	経済局雇用推進部の体制強化
健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	仮称)清田区地区センター建設 児童会館運営管理 (中高校生の利用促進) ミニ児童会館施設設備整備(8館) 幼保の総合施設調査	地下鉄エレベーター等整備(全駅着手) 障がい者「元気ショップ」運営事業 かかりつけ医認知症対応力向上研修事業 はつらつシニアサポート事業	保健福祉局保健福祉部の再編 区市民部の再編 区保健福祉部の再編 保育園を保育・子育て支援センターへ再編(3区) 病院局へ移行
世界に誇れる環境の街さっぽろ	リラの花香る街づくり事業 新たな生ごみリサイクル検討事業 CO <sub>2</sub> 削減アクションプログラム事業 都市再生プロジェクトイノベーションネットワーク構築事業費補助	市民交流複合施設検討 景観計画策定 歩行者と自転車の共存する空間の創出事業(都市型リサイクル) 札幌駅前通地下歩行空間整備	
芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ	2007年FISルネージュワールドカップ世界選手権札幌大会事業費補助等 文化活動練習会場学校開放事業 さっぽろアートステージ事業 芸術の森アートヤ-2006事業	舞台芸術創作活動支援事業費補助 スポーツ事業促進助成 (FIBAバスケットボール世界選手権世界少年野球大会 ほか)	財)2007年FISルネージュワールドカップ世界選手権札幌大会組織委員会への派遣
ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ	子どもの権利推進事業 地域ぐるみの学校安全体制整備 モデル事業(防犯ブザー貸与等) 読み聞かせ推進事業 特殊教育(医療的ケアの充実)	特別支援教育巡回相談員配置モデル事業 札幌市立大学運営費交付等 仮称)地下鉄大通駅コンコース 図書貸出返却コーナー運営	札幌市立大学への派遣 図書館開館日・開館時間の拡大に伴う体制強化

## その他(市民が主人公のまちづくりの取組など)

### 市民自治の推進

市民自治推進事業 評価指標達成度調査

### 安全・安心な街づくり

市立高校、中学校等へのAEDの配置  
耐震補強事業等(避難場所の耐震補強など)  
地震動及び被害の評価事業  
災害時医療救護活動研修等対策  
救急隊増強整備  
安全・安心なまちづくり推進事業

### サービスアップ

営業時間の延長など  
<開館日・開館時間の拡大>  
・図書館・北一条駐車場・パークゴルフ場・児童会館 など  
<住民票等の休日交付サービスの拡大>

施設の活用促進(申込方法の改善など)  
・コミュニティ施設(区民センター、コミュニティセンター、地区センター)  
・男女共同参画センター

軽自動車税のコンビニエンスストアでの納付

### 問い合わせ先

元気ビジョン・総括関係：市政推進室	211-2061(担当)大西、高棹(タカサ)、宇都宮
予算関係：財政局 財政部 財政課	211-2212(担当)新谷、芝井
定数関係：総務局 職員部 人事課	211-2072(担当)板垣、宇賀治(ウカジ)
機構関係：総務局 行政部 行政監察担当課	211-2169(担当)渡邊、山崎

# 平成 18 年度サービスアップの取組み

## 施設のサービスアップの取組

さまざまな利用者ニーズに応えます」

### 図書館

- ・中央図書館、地区図書館（9 館）、区民センター図書室（7 室）の開館日、開館時間の拡大  
 開館日 祝日（1 月 1 日を除く）、月曜日、火曜日の午前中も開館  
 開館時間 中央図書館を午後 8 時（月～金）、地区図書館を午後 7 時（火・水・木）まで延長
- ・貸出冊数の見直し 4 冊から 10 冊へ
- ・返却場所の充実 地下鉄大通駅コンコースに図書貸出返却コーナーを設置



### コミュニティ施設（区民センター、コミュニティセンター、地区センター）

- ・午後 10 時まで利用時間を拡大（事前申し込みがある場合）
- ・電話、ファクスによる受付や使用料の当日払いの取扱を開始（事前登録をした場合）
- ・町内会、ボランティアなどの非営利団体が活動資金を得るための販売行為をできるように利用条件を緩和

### 男女共同参画センター

- ・札幌エルプラザ公共 4 施設の貸室、団体登録の受付窓口を一箇所に集約
- ・利用料金の払込方法に口座振込を追加
- ・貸室の電話予約から利用料金払い込みまでの期間を延長
- ・低料金での貸出備品を追加（マイク・アンプセット）



## 施設の時間延長等

児童会館	8:45～18:00	8:45～21:00
豊平川緑地パークゴルフ場	7:00～17:00	6:30～18:00（夏季）
百合が原公園		
緑のセンター温室	8:45～17:15	8:00～17:15（夏季、7月は～19:00）
北一条駐車場	8:00～22:00	24 時間
有料運動施設（期間の延長）		
・モエレ沼公園、川下公園など	4/29～11/3	4/20 頃～11/20 頃
・厚別公園	5/1～10/31	4/20 頃～11/20 頃

## 利用条件を緩和して地域へ開放します」

学校施設を活用した「子育てサロン」の開設  
道路占用の許可基準を緩和し、実施した「モデル事業」の継続及び他地区への拡大  
コミュニティ施設で、町内会、ボランティアなどの非営利団体が活動資金を得るための販売行為をできるよう利用条件を緩和 (再掲)

## 窓口のサービスアップの取組

### 窓口の時間を延長します」

住民票の写しや印鑑登録証明書の休日交付の拡大

- ・直前の開庁日に区役所戸籍住民課への電話予約により、土曜日、日曜日、祝日も交付
- ・春先の区役所窓口の時間延長
- ・区役所の窓口が混雑する春先、戸籍住民課の窓口取扱時間を午後 7 時まで延長

### 分かりやすさ、心地よさを心がけます」

春先の区役所案内業務の実施

- ・区役所の窓口が混雑する春先、職員がフロアで案内業務を実施
  - ・区役所戸籍住民課の証明書お渡し窓口にて、プライバシーへの配慮と順番待ちの状況を目で確認できる窓口呼出し番号表示装置を段階的に設置
- 職員の市民対応の改善
- ・来庁者アンケートなど市民のみなさんからの評価を生かし、接遇の改善などの取組を継続し徹底
  - ・意見箱などに寄せられた市民のみなさんの意見をサービスに反映



## その他のサービスアップの取組

### 手続きをもっと簡単、便利にします」

軽自動車税のコンビニ納付を平成 18 年 5 月から開始

図書館の図書貸出返却コーナーを地下鉄大通駅コンコースに設置 (再掲)

コミュニティ施設で、電話、ファクスによる受付や使用料の当日払いの取扱を開始 (事前登録をした場合) (再掲)

札幌エルプラザ公共 4 施設の貸室、団体登録の受付窓口を一箇所に集約、利用料金の払込方法に口座振込を追加、貸室の電話予約から利用料金払い込みまでの期間を延長 (再掲)